



校長の目 ～西小日々通信～

令和5年4月21日（金）



業前から1校時にかけて「1年生を迎える会」を行いました。1年生は花のアーチをくぐって入場します。胸には2年生からプレゼントされた手作りペンダントが掛けられていました。各学年からの出し物は、西小を紹介する内容でした。どの学年も工夫されていて、温かな笑い声に包まれました。



1年生からは、お礼の出し物として「1年生になったら」を歌ってくれました。とても元気のいい声でした。最後に私から各学年の帽子の色をクイズとして出しました。ちゃんと答えることができたので、おうちでも聞いてあげてください。今日のために、計画委員会の子供たちが一生懸命準備をしてくれました。司会や歓迎の言葉も堂々とした態度で行うことができ、大変立派な態度でした。

今日の3年生の算数は、「 12×4 の求め方を考えよう。」という問題に取り組みました。2年生では、かけ算九九を学びましたので、それを使ってかけ算九九の範囲を超えるかけ算（2桁 \times 1桁）の解決方法を考えます。子供たちに与えられたのは、48個の●（ドット）が配列されたアレイ図と呼ばれる図です。この図をどのように見れば、かけ算九九が活用できるか考えました。6 \times 4がふたつ分と考えてもいいし、10 \times 4と2 \times 4を合わせたものと考えても構いません。図をいろいろに見て、計算で求められる方法をできるだけたくさん考えていきます。このような問題をオープンエンドな教材（問題）と呼んでいます。解法が一つでなく、またいろいろな解法の良さに触れることができる教材のことです。子供たちは、「まだこんな考え方もあるよ。」と次々に手が挙げていました。



今後は、かけ算の筆算に取り組むこととなります。筆算は位ごとに計算するアルゴリズムなので、仕組みとしては分配法則に基づくこととなります。今日の学習では、それぞれの解決方法に優劣をつけませんが、筆算を学習するときには、「あの時の方法が使えるぞ！」となります。今日取り上げたいろいろな解法の中で、分配法則に光が当たるわけです。これが既習を生かす算数の学びです。

写真は、1年生の下校風景です。だいぶ早く集まって並べるようになりました。いつもたくさんの保護者の皆様にお迎え当番でお世話になり、本当にありがとうございます。

さて、来週からはよいよ給食が始まります。授業も4時間目までありますので、子供たちもだいぶ疲れと思います。今年は例年より暑くなるのが早いので、下校後は水分を十分摂り、体を休ませてほしいと思います。

